

第1523回 12月第一例会

令和5年12月12日(火)金沢ニューグランドホテルにて、第1523回通常例会が開催されました。

細川会長の挨拶では、異例ではありますが小出ガバナーが出席なされ、「手話」の普及活動と年々会費納入前の半期ごとに会員の減少が目立つので5名の新入会員を目指すよう要望がありました。また、青少年写生コンクールが無事終了したことに、参加者の皆さん他、特に地域環境委員長のL.嶋崎隆之に感謝を伝えられました。

新聞誌上で、友禅流しの復活が話題となりましたが、実は金沢の「平木屋染物店」が、加賀獅子のカヤの糊を浅い川で落としていたそうです。観光客のため、行政の補助とか業界挙げての流しの再復活をすれば、伝統産業につながればとのことでした。



最後にタイ作曲の「旧友」の話があり、1889年陸軍付の隊員だったが、上官に自信作であるこの

曲を提出した際、「こんな曲はストーブに燃やしてしまえ」言われ、失意のうち退役することになり、隊友たちの送別会での友情に感謝し「旧友」という曲名にしたとのエピソードを述べられ、この曲に合わせて皆様が「足踏み」運動して挨拶を終えられました。

各種報告PR事項では、地域環境委員長のL.嶋崎隆之から青少年写生コンクール表彰式が参加された皆様の協力もあって無事に終えることができたとの報告があり、社会奉仕委員長のL.東龍盛からは成分献血ご協力のお祝いと1月献血街頭キャンペーン活動についてのPRがありました。また、計画委員長のL.中村吉興からは来年の1月9日(火)に行われる新春例会・懇親会についてのPRがあり、最後に会員交流委員長のL.横田恭一から年忘れ家族同伴例会・懇親会のドレスコードについてのお願いがありました。

12月お誕生日結婚記念日を迎えられる方々のご紹介がありました。

お誕生日を迎えられる方はL.浦田東一とL.中谷隆正です。またLL.では、LL.中村美穂とLL.北川真弓です。細川会長から花が贈呈されました。



本日のメンバースピーチは、(有)アートセラスト代表取締役のL.能村誠一から、「建設業界」について講演していただきました。

「建設業の労働は3K労働と言われていています。3Kとは、限りなく『きつい、汚い、危険』な仕事の頭文字から作られた言葉で、主に若い労働者が敬遠する労働条件が厳しい職業にあたります。そんなイメージが建設業界に定着していて、人材確保に苦労していました。特にリーマンショックでは、更に厳しい業績が強いられ、大変な時もありましたが「居.食.住」は生活していく中で絶対に廃れないとの信念を持ち、若い人材を育てあげ、業績を伸ばしました」とのことでした。



最後にテールツイスターの永野琢也L.が登場し、ドネーションの発表をしていただいて第1523回通常例会は終了しました。

アクティビティ便り

- 12/10(日)金沢教育プラザにて「青少年卯辰山写生大会表彰式」が実施されました。応募者数約90名の中から入選者24名が選ばれ、その中で夕日寺小学校4年の松田涼花さんが最高賞の金沢市長賞に選ばれましたが、それぞれが力作ばかりで入選者を選ぶのに苦労した大会でした。嶋崎委員長お疲れ様でした。



- 12/12(火)泉が丘高校校門にて、「青少年献血啓蒙活動」が実施されました。昨年とは違い、穏やかな天候の中で登校してくる生徒さんたちにビラを



配り、献血を訴えました。理事会、例会前の一仕事お疲れ様でした。

(記事 計画委員会)